



MILLENNIUM
PRIZE
FOUNDATION

Press release
Helsinki, 16th August 2006

2006年度 ミレニウム技術賞 — 授賞式および関連イベント

2006年度ミレニウム技術賞の受賞者である日本人の中村修二教授は、9月8日フィンランドにおいて賞を受賞する。今回の技術賞は、中村教授の革新的な淡青色、緑色、白色発光ダイオードおよび青色レーザーなどの発光デバイスの発明に授与される。

授賞式は、9月8日のECOFIN会議に合わせて行われる。

ミレニウム技術賞に関連するイベントとしては、9月8日にプレスコンフェレンスおよびパネルディスカッション、

9月9日にミレニウム・ユース・フォーラムおよび中村教授の公開講演、9月11日に中村教授による技術専門家向けのセミナーが行われる。

授賞式および関連イベントに関するプレス関係者向けの詳細は次のとおり。

2006年9月8日（金）

ヘルシンキ市庁舎（ヘルシンキ市）

10:00-11:00	プレスコンフェレンス： 中村修二教授およびミレニウム技術賞財団関係者同席
11:30-12:30	昼食
12:30-14:00	パネルディスカッション： The Role of Technology in Meeting Global Challenges

Meeting Global Challenges

*議長および司会：ヨルマ・ロウッティ教授（フィンランド）

*パネリスト：ベルティル・アンダーソン教授（スウェーデン）、アンネ・ブルニラ博士（フィンランド）、レーン・ホルディク教授（オランダ）、ヨルマ・オッリラ氏（フィンランド）、ジェイソン・ボンティン（アメリカ）、チャールズ・M・ヴェスト（アメリカ）

ヘルシンキ・フェアセンター（ヘルシンキ市／ECOFIN会議に合わせて）

15:30-17:15	カクテルパーティー
17:30-18:15	2006年度ミレニウム技術賞授賞式

必須事項：ヘルシンキ・フェアセンターで開かれるECOFIN会議への参加には公式の報道関係者認可が必須。

2006年9月9日（土）

ヘウレカ フィンランド科学館（ヴァンター市）

11:00-12:30	ミレニウム・ユース・フォーラム：中村修二教授と高校生達との集い
14:00-15:30	中村教授の公開講演

2006年9月11日（月）

ディポリ国際会議センター（エスポー市）

9:00-11:30	中村教授による技術専門家向けのセミナー
------------	---------------------



MILLENNIUM
PRIZE
FOUNDATION

公式報道関係者認可手続き

ミレニウム技術賞に関連する全てのイベントへの参加には、公式の報道関係者認可書が必須です。
公式報道関係者認可のための必要事項を次のアドレス press@millenniumprize.fi まで送付してください。
必要事項：氏名、連絡先、報道機関名、報道種、報道取材希望イベント名

重要：ミレニウム技術賞財団への公式報道関係者認可手続きとは別にヘルシンキ・フェアセンターでの授賞式への参加を希望する場合は、E C O F I N 会議への報道関係者としての公式報道関係者認可手続きが必要です。

参照：http://www.eu2006.fi/media_services/en_GB/accreditation/

公式報道関係者認可手続きの最終期限日：

授賞式：2006年8月25日

その他のイベント：2006年9月4日

写真

受賞者と公式発表式関係の写真は次のページより www.millenniumprize.fi > Image Bank 入手可能
今回の関連イベントの写真は、各イベントの終了後入手可能

【その他の詳細情報】

ミレニウム技術賞財団

情報部長 タニヤ・イコネン

携帯電話:+358 40 701 5757

tanja.ikonen@millenniumprize.fi

情報アシスタント カイサ=リーッカ・サロマー

携帯電話: +358 50 495 3488

Kaisa-riikka.salomaa@millenniumprize.fi

www.millenniumprize.fi

ミレニウム技術賞

世界でも最高総額の賞金100万ユーロのミレニウム技術賞は、フィンランドの独立したミレニウム技術賞財団から隔年授与される。これはフィンランドの組織団体、産業団体および政府が設立した独立財団で、技術賞の授与は生活の質の向上を図るテクノロジー技術の発展を奨励することと同時にハイテク産業の先進国フィンランドの名声を高めることにある。史上初めてのミレニウム技術賞は2004年6月に World Wide Web (WWW) の考案・開発者であるティム・バーナーズ=リー卿に授与された。

2006年度受賞者 中村修二教授

ミレニウム技術賞受賞者の中村修二教授は、新しい技術革命である淡青色、緑色、白色発光ダイオードおよび青色発光レーザーなどの発光デバイスの発明者である。この中村教授の発明は人々の生活の質の向上および持続的な発展に目覚しい影響を与えるものである。そのテクノロジー技術は、エネルギー消費量の減少化、未開発地への照明設備の普及、より一層効率的で経済的な飲料水の浄化プロセス、情報データの



MILLENNIUM
PRIZE
FOUNDATION

保存管理量の拡大化等に適応される。中村修二氏は日本で生まれ、現在はアメリカ合衆国のカリフォルニア大学サンタバーバラ校で教鞭をとっている。